

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム設楽名倉の家

目標達成計画

作成日: 平成29年4月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者様全員が戸外へ出かける事が、日常的になかなか難しい。その中で日々支援している事を、ご家族様に伝えきれてない点があった。季節の行事でのドライブ等も実施しているが、もう少し外出や楽しみを増やしていきたい。	利用者様の様子をご家族に定期的に伝えていく。	利用者様のレベルに合わせた、外出機会を増やしていく。少人数や1、2号館合同で職員が協力し、近所の喫茶店などでお茶を楽しむ。行事や外出の際は写真に残し、ご家族様に伝えていく。(できれば職員が書く) 日常の様子もちょっとしたお手紙でお知らせしていく。	3ヶ月
2	4	運営推進会議を2ヶ月に一度行っている。参加者の方からも意見を頂くが、施設側からの報告が主となっている。	定例メンバー以外にも、地元の有識者や、施設と関わりのある方達にも、会議に時々参加して頂けるようにしたい。	地元区長・居宅ケアマネ・消防署関係・駐在所・婦人会・老人会などへの声掛けをし、会議に参加して頂けるような声掛けをしていく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。